



アムアム♡

アムアム...♡

♡チキチキ♡

♡チキチキ♡

♡チキチキ♡

♡チキチキ♡

♡チキチキ♡

♡チキチキ♡



ハッ、ハッ、ハッ

ハッ、ハッ、ハッ

キーン

キーン

パッパッ

パッパッ

ハッ

ハッ



ドクドク

ジュジュ♡

ジュジュ♡

ジュジュ

ジュジュ

ジュジュ

ドクドク

ジュジュ♡



あゝ

あゝ

びゅん
びゅん
びゅん

ぐちゃん

びゅん

びゅん
びゅん

びゅん



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ











「勃起しちやっただなら言っでくれればいいのだ。」

「今から先生のおちん○ん、私のおっぱいで
よしよししてあげますからね？」

ムクムク♡

ぐちゃぐちゃ♡

くちゅ♡

ムクムク♡

ムクムク♡

ムクムク♡

ムクムク♡

ムクムク♡



「気持ちいいですか？」

「私の汗と混じって、これ……
すごいエッチな音立てちゃってますね……。」

お、おは
♡、♡は

も、も
♡、♡は

ズル
ズル

ズル
ズル

お、おは
♡、♡は

お、おは
♡、♡は

お、おは
♡、♡は



「射精していいですよ♡」

「もっと強く挟んであげますからね♡」

「アッ...♡」

「アッ...♡」

「アッ...♡」

「アッ...♡」

「ドクン♡」

「ドクン♡」

「ドクン♡」

「ドクン♡」



「おやー
おーおーおーおー」

「そんなに我慢してたんですか？」

あゝ♡

あゝ

びゅん
びゅん
びゅん
びゅん

ぐちゅん

ぐちゅん

びゅん
びゅん

びゅん
びゅん

「とろろ。」

とろろ

♡♡♡♡♡

とろろとろろ

♡♡♡♡♡

とろろ

♡♡♡♡♡

とろろとろろ

♡♡♡♡♡

「いっぱい出せて偉いですね♡
先生、まだしたいですよね？」

